

奈良西

ロータリークラブ

便り

⑩

会長エレクト

安井 清悟さん(54)

奈良西ロータリークラブは本年度、45周年という節目の年を迎えた。杉村仁会長は、年度当初に地区ガバナーが掲げた「心くばり」を大切にクラブ運営をされてきた。私は副会長として会長を補佐する立場と、会長エレクトとして次年度に向

けてロータリークラブの運営を学ぶという事が求められていた。ロータリークラブの基は奉仕活動。地域や教育、福祉など、さまざまな分野での奉仕活動があるが、それぞれに「心くばり」が行き届いていたのではないかと感じた。

年間活動を振り返って

「燈火と芸術の森作品展」の支援を手始めに、とみきたスクール合唱団への支援▽障がいを持たれた方のプロバスケット観戦▽奈良YMCAらぼーる主催のかいじゅうフェスティバルへの協賛▽春の交通安全運動啓発グッズの配布―などを、青少年奉仕・社会奉仕事業として行わせていただいた。

45周年記念事業としては、近鉄富雄駅前の時計塔の設置と周辺の清掃を行い、仲川元庸奈良市長、友好クラブである若狭ロータリークラブや台湾の台中中区ロータリークラブの皆さまをお迎えし、12月18日に記念例会を開催した。



プロバスケットボールチームのバンビシャス奈良の試合に県内特別支援学校生を招待＝4月19日、奈良市法蓮佐保山4の市中央体育館

さらなる奉仕へ決意

私たちのロータリークラブも7月に新しい年度に入る。次年度も、より一層地域の皆さまのため

を開催した。

になる活動、奉仕事業を展開させていただく。

1年間本当にありがとうございました。